

# こんにちは 森林官です!

空知森林管理署  
由仁森林事務所

首席森林官 木村 雅代



左から2番目が筆者

## 所在と管轄

由仁森林事務所は平成25年に継立森林事務所と一つになり、南空知にある由仁町に所在します。由仁町はのどかな田園風景が広がり、米、野菜、果物等豊かな食に恵まれ、あっと驚くような名前の「ヤリクシナイ川」も珍しく、魅力が詰まった町です。

管轄範囲は南幌、長沼、由仁、栗山町と、夕張市の一部国有林と広範囲に及びます。単独の事務所ですが隣の岩見沢市にある、岩見沢、幾春別森林事務所と協力体制を築きながら業務を進めています。

## 凸型防風林の取組

長沼防風林では樹木の老齢化による機能の劣化が目立ち、農地等への日照障害、落枝、倒木被害が増加するなど地域の方からも意見・要望が多く寄せられています。そこで防風効果を損なわずに、かつ、農地等への影響を軽減できる方策として防風林の林型を「凸型」へ誘導する施策を長沼地区では平成27年よりスタートさせました。まずは片側を15メートル幅で伐採し、

伐採後に低木性であるナナカマド、ヤナギ等を植栽しました。近年は低木性の広葉樹苗の確保が非常に難しく、アキグミ・クワ・ハクウンボクなど様々な樹種を植栽しました。防風林で仕事をしていると農家さんから声がかかり、出来る範囲で枝を払ったり倒木を処理するなど職員で対応しています。

## 木を伐る作業の裏側で...

木を伐り丸太にして販売する事業を監督するのも仕事の一つですが、事業が円滑に進むように周囲の環境や入林者に配慮するのも大切な仕事です。



H27 伐採箇所  
二段林になっている

由仁長沼に位置する馬追丘陵では遊歩道が整備されトシキング等の利用者が多い地

域です。利用者の安全を確保しながら、混み合った若い森林や老齢な森林を整備していくために、作業期間内の遊歩道通行禁止表示や注意喚起の看板を各遊歩道入口に設置したり、ロープを張る等の対策をとりました。



馬追遊歩道に作業期間中  
看板等で通行止めを周知

栗山町の伐採現場の周辺は農家から、運材は冬だけ、水は絶対に汚さない、林道に至るまでの町道は壊さない等の要望があり、細心の注意を払って、農家さんの理解を得ながら事業を進めています。

## 木を植えて育てる事業の話

継立地区では分収育林の皆伐等が続き、非常に大面積の更新事業が始まりつつあります。トドマツの皆伐後、トドマツの天然更新が多く見られる場所は部分的に地拵え

(じこしらえ)植える前に枝等を除き草を刈る作業をせず、天然の稚樹を生かしてみることになりました。

由仁地区でも伐採後の植栽予定箇所が多くあり、防風林では伐採後の植栽地の下刈作業も多くあります。防風林では周囲の草の伸び方が非常に早いため年に二回刈る必要があります。植栽、下刈りなど木を育てる作業が年々増えてきたと感じます。



地拵え作業

## おわりに

日々移ろいゆく美しい自然の姿を間近に見ながら、木を伐り、苗を植え、育てる。森林づくりの長い営みの中での一場面、一場面に最前線に関わる事が出来ることに感謝をしつつ、これからも業務に励みたいと思います。